

(1) トマト・ミニトマト

トマトの前作においてリゾレックス剤、トクチオン剤を使用すると後作のトマト果実に異臭が発生する可能性があるため前作ではこれらの薬剤を使用しない。

また、これらの薬剤を使用してからトマトの作付けまでの安全期間については明らかでないが、半年間以上空けることが望ましい。

病害虫	防除法	参考事項																																				
萎凋病 (レース 1、レース 2)、 根腐萎凋 病	<p>(耕種的・物理的防除)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 抵抗性品種を作付ける(本項トマトの品種と病害抵抗性の関係を参照)。 2 抵抗性台木に接木する(本項トマトの品種と病害抵抗性の関係を参照)。 3 床土は水田、山林などからとった新しい土と取り替える。 4 発病ほ場は3～4年輪作するか土壌消毒(共通防除の章の資材・苗床・本畑の消毒の項を参照)をしてから作付けする。 5 定植のとき苗をよく調べ、病苗は処分する。定植後に発病したらすぐ抜き去り、処分する。 <p>(薬剤防除) 農薬登録情報【トマト】・【ミニトマト】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 萎凋病を対象に種子をホーマイ水和剤に浸漬する。【トマト】 2 萎凋病の発病のおそれのあるときはベンレート水和剤をかん注する。【トマト・ミニトマト】 	<p>○ 病床や本畑に消石灰を施用し、適正pH(6.0～6.5)になるようにする。クロルピクリンくん蒸剤消毒の場合は注入後10日以上経過してから施用する。</p>																																				
うどんこ 病	<p>(予防に関する措置)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 風通しを良くするため、密植及び過繁茂を避ける。 2 乾燥条件下で多発しやすいことから、施設栽培では乾燥を避ける。 <p>(判断、防除に関する措置)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 発病部位を速やかに除去し、ほ場外で適切に処分する。 2 微生物殺菌剤(下表)を活用した防除を行う。 3 発生予察情報を参考に、ほ場の見回り等による早期発見に努め、発生初期に薬剤防除を実施する。 <p>(薬剤防除) 農薬登録情報【トマト】・【ミニトマト】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 微生物殺菌剤 <table border="1" data-bbox="308 1160 1070 1397"> <thead> <tr> <th>薬剤名</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>アグロケア水和剤</td><td></td></tr> <tr><td>インプレッションクリア</td><td></td></tr> <tr><td>クリーンカップ</td><td>銅剤との混合剤</td></tr> <tr><td>タフパール</td><td></td></tr> <tr><td>ボトキラー水和剤</td><td></td></tr> </tbody> </table> <ol style="list-style-type: none"> 2 発病が予想される場合には、下記薬剤のいずれかを散布する。 <table border="1" data-bbox="308 1451 1070 1890"> <thead> <tr> <th>薬剤名</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>アフェットフロアブル</td><td></td></tr> <tr><td>イオウフロアブル</td><td></td></tr> <tr><td>カリグリーン</td><td></td></tr> <tr><td>サンクリスタル乳剤</td><td></td></tr> <tr><td>ショウチノスケフロアブル</td><td></td></tr> <tr><td>ダコニール1000</td><td>常温煙霧使用可(※トマトのみ)</td></tr> <tr><td>ハーモメイト水溶剤</td><td></td></tr> <tr><td>パレード20フロアブル</td><td></td></tr> <tr><td>パンチョTF顆粒水和剤</td><td></td></tr> <tr><td>クロスアウトフロアブル</td><td></td></tr> <tr><td>ベルコートフロアブル</td><td></td></tr> </tbody> </table>	薬剤名	備考	アグロケア水和剤		インプレッションクリア		クリーンカップ	銅剤との混合剤	タフパール		ボトキラー水和剤		薬剤名	備考	アフェットフロアブル		イオウフロアブル		カリグリーン		サンクリスタル乳剤		ショウチノスケフロアブル		ダコニール1000	常温煙霧使用可(※トマトのみ)	ハーモメイト水溶剤		パレード20フロアブル		パンチョTF顆粒水和剤		クロスアウトフロアブル		ベルコートフロアブル		<p>○ くん煙剤の使用については、共通防除の章の温室・ビニールハウスでのくん煙剤・常温煙霧剤の使用法の項を参照する。</p>
薬剤名	備考																																					
アグロケア水和剤																																						
インプレッションクリア																																						
クリーンカップ	銅剤との混合剤																																					
タフパール																																						
ボトキラー水和剤																																						
薬剤名	備考																																					
アフェットフロアブル																																						
イオウフロアブル																																						
カリグリーン																																						
サンクリスタル乳剤																																						
ショウチノスケフロアブル																																						
ダコニール1000	常温煙霧使用可(※トマトのみ)																																					
ハーモメイト水溶剤																																						
パレード20フロアブル																																						
パンチョTF顆粒水和剤																																						
クロスアウトフロアブル																																						
ベルコートフロアブル																																						

病害虫	防除法	参考事項																							
<p>疫病</p>	<p>(予防に関する措置)</p> <ol style="list-style-type: none"> ほ場の排水を良好に保つ。 早朝の加温、換気、マルチの敷設等により、施設内の湿度を低く保つ。 風通しを良くするために、密植を避ける。 雨よけ栽培を行う。 輪作を実施する。 敷わら又はマルチの敷設により、土が跳ね上がらないようにする。 窒素過多を避ける。 トマト跡や周囲に疫病菌の寄生作物(トマト、じゃがいも)のある所で育苗しない。 施設内の土壌を消毒する。 <p>(判断、防除に関する措置)</p> <ol style="list-style-type: none"> 発病葉及び発病果を速やかに取り除き、ほ場外で適切に処分する。 発生予察情報、ほ場の見回り等に基づき、適期に薬剤散布等を実施する。 薬剤散布を行う場合には、薬液は葉裏にも付着するよう、丁寧に散布する。 作物残さを適切に処分する。 <p>(薬剤防除) 農薬登録情報【トマト】・【ミニトマト】</p> <ol style="list-style-type: none"> 発病が予想される場合には、下記薬剤のいずれかを散布する。 <p>【トマト】</p> <table border="1" data-bbox="312 840 691 1330"> <thead> <tr> <th>薬剤名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>ジマンダイセンフロアブル</td></tr> <tr><td>ゾーベック エニベル顆粒水和剤</td></tr> <tr><td>ダコニール1000</td></tr> <tr><td>フェスティバルC水和剤</td></tr> <tr><td>フォリオゴールド</td></tr> <tr><td>ブリザード水和剤</td></tr> <tr><td>プロボーズ顆粒水和剤</td></tr> <tr><td>ホライズンドライフロアブル</td></tr> <tr><td>ライメイフロアブル</td></tr> <tr><td>ランマンフロアブル</td></tr> <tr><td>リドミルゴールドMZ</td></tr> <tr><td>レーバスフロアブル</td></tr> </tbody> </table> <p>【ミニトマト】</p> <table border="1" data-bbox="312 1368 691 1756"> <thead> <tr> <th>薬剤名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>ダコニール1000</td></tr> <tr><td>フェスティバルC水和剤</td></tr> <tr><td>フォリオゴールド</td></tr> <tr><td>プロボーズ顆粒水和剤</td></tr> <tr><td>ペンコゼブフロアブル</td></tr> <tr><td>ホライズンドライフロアブル</td></tr> <tr><td>ライメイフロアブル</td></tr> <tr><td>ランマンフロアブル</td></tr> <tr><td>レーバスフロアブル</td></tr> </tbody> </table>	薬剤名	ジマンダイセンフロアブル	ゾーベック エニベル顆粒水和剤	ダコニール1000	フェスティバルC水和剤	フォリオゴールド	ブリザード水和剤	プロボーズ顆粒水和剤	ホライズンドライフロアブル	ライメイフロアブル	ランマンフロアブル	リドミルゴールドMZ	レーバスフロアブル	薬剤名	ダコニール1000	フェスティバルC水和剤	フォリオゴールド	プロボーズ顆粒水和剤	ペンコゼブフロアブル	ホライズンドライフロアブル	ライメイフロアブル	ランマンフロアブル	レーバスフロアブル	<ul style="list-style-type: none"> ○ 特にじゃがいも畑の近くや跡地を避ける。 ○ 曇雨天が続いた時に発病しやすい。
薬剤名																									
ジマンダイセンフロアブル																									
ゾーベック エニベル顆粒水和剤																									
ダコニール1000																									
フェスティバルC水和剤																									
フォリオゴールド																									
ブリザード水和剤																									
プロボーズ顆粒水和剤																									
ホライズンドライフロアブル																									
ライメイフロアブル																									
ランマンフロアブル																									
リドミルゴールドMZ																									
レーバスフロアブル																									
薬剤名																									
ダコニール1000																									
フェスティバルC水和剤																									
フォリオゴールド																									
プロボーズ顆粒水和剤																									
ペンコゼブフロアブル																									
ホライズンドライフロアブル																									
ライメイフロアブル																									
ランマンフロアブル																									
レーバスフロアブル																									
<p>褐色根腐病</p>	<p>(耕種的・物理的防除)</p> <ol style="list-style-type: none"> 被害の出るおそれのある所では越冬栽培を避け、きゅうりやメロンと輪作する。 抵抗性台木に接木する(本項トマトの品種と病害抵抗性の関係を参照)。 栽培中の夜温を10℃以上で管理する。 土壌還元消毒を行う(共通防除の章の資材・苗床・本畑の消毒の項を参照)。 夏期ハウス密閉による太陽熱消毒を行う(共通防除の章の資材・苗床・本畑の消毒の項を参照)。 																								

病害虫	防除法	参考事項																						
<p>すすかび病</p>	<p>(予防に関する措置)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 風通しを良くするために、密植及び過繁茂を避ける。 2 多湿条件下で発生しやすいことから、施設栽培では、換気やかん水量に注意する。 <p>(判断、防除に関する措置)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 発病部位を速やかに除去し、ほ場外で適切に処分する。 2 発生予察情報、ほ場の見回り等に基づき、適期に薬剤散布等を実施する。 3 薬剤散布を行う場合には、薬液は葉裏にも十分付着するよう、丁寧に散布する。 4 作物残さを適切に処分する。 5 微生物殺菌剤（下表）を活用した防除を行う。 <p>(薬剤防除) 農薬登録情報【トマト】・【ミニトマト】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 微生物殺菌剤 <table border="1" data-bbox="311 616 1069 728"> <thead> <tr> <th>薬剤名</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>インプレッションクリア</td> <td></td> </tr> <tr> <td>クリーンカップ</td> <td>銅剤との混合剤</td> </tr> </tbody> </table> <ol style="list-style-type: none"> 2 発病初期から下記薬剤のいずれかを散布する。 <p>【トマト】</p> <table border="1" data-bbox="311 817 694 1176"> <thead> <tr> <th>薬剤名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>アフエットフロアブル</td></tr> <tr><td>アミスターオブティフロアブル</td></tr> <tr><td>ダイアメリットDF</td></tr> <tr><td>ダコニール1000</td></tr> <tr><td>トリフミン水和剤</td></tr> <tr><td>ファンタジスタ顆粒水和剤</td></tr> <tr><td>ベルカートフロアブル</td></tr> <tr><td>ペンコゼブフロアブル</td></tr> </tbody> </table> <p>【ミニトマト】</p> <table border="1" data-bbox="311 1220 694 1489"> <thead> <tr> <th>薬剤名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>アフエットフロアブル</td></tr> <tr><td>アミスターオブティフロアブル</td></tr> <tr><td>ダコニール1000</td></tr> <tr><td>トリフミン水和剤</td></tr> <tr><td>ファンタジスタ顆粒水和剤</td></tr> <tr><td>ベルカートフロアブル</td></tr> </tbody> </table>	薬剤名	備考	インプレッションクリア		クリーンカップ	銅剤との混合剤	薬剤名	アフエットフロアブル	アミスターオブティフロアブル	ダイアメリットDF	ダコニール1000	トリフミン水和剤	ファンタジスタ顆粒水和剤	ベルカートフロアブル	ペンコゼブフロアブル	薬剤名	アフエットフロアブル	アミスターオブティフロアブル	ダコニール1000	トリフミン水和剤	ファンタジスタ顆粒水和剤	ベルカートフロアブル	
薬剤名	備考																							
インプレッションクリア																								
クリーンカップ	銅剤との混合剤																							
薬剤名																								
アフエットフロアブル																								
アミスターオブティフロアブル																								
ダイアメリットDF																								
ダコニール1000																								
トリフミン水和剤																								
ファンタジスタ顆粒水和剤																								
ベルカートフロアブル																								
ペンコゼブフロアブル																								
薬剤名																								
アフエットフロアブル																								
アミスターオブティフロアブル																								
ダコニール1000																								
トリフミン水和剤																								
ファンタジスタ顆粒水和剤																								
ベルカートフロアブル																								
<p>苗立枯病</p>	<p>(薬剤防除) 農薬登録情報【トマト】・【ミニトマト】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 苗床の土壌を消毒する (共通防除の章の資材・苗床・本畑の消毒の項を参照)。 2 下記薬剤を使用する。 <p>【トマト】</p> <table border="1" data-bbox="311 1624 1069 1870"> <thead> <tr> <th>薬剤名</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>オーソサイド水和剤80</td> <td>ピシウム・リゾクトニア属</td> </tr> <tr> <td>ダコニール1000</td> <td>リゾクトニア菌</td> </tr> <tr> <td>モンカット水和剤</td> <td>リゾクトニア菌</td> </tr> <tr> <td>リゾレックス水和剤</td> <td>リゾクトニア菌</td> </tr> <tr> <td>リゾレックス粉剤</td> <td>リゾクトニア菌</td> </tr> </tbody> </table> <p>【ミニトマト】</p> <table border="1" data-bbox="311 1892 1069 2049"> <thead> <tr> <th>薬剤名</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>オーソサイド水和剤80</td> <td>ピシウム・リゾクトニア属</td> </tr> <tr> <td>モンカット水和剤</td> <td>リゾクトニア菌</td> </tr> <tr> <td>リゾレックス水和剤</td> <td>リゾクトニア菌</td> </tr> </tbody> </table>	薬剤名	備考	オーソサイド水和剤80	ピシウム・リゾクトニア属	ダコニール1000	リゾクトニア菌	モンカット水和剤	リゾクトニア菌	リゾレックス水和剤	リゾクトニア菌	リゾレックス粉剤	リゾクトニア菌	薬剤名	備考	オーソサイド水和剤80	ピシウム・リゾクトニア属	モンカット水和剤	リゾクトニア菌	リゾレックス水和剤	リゾクトニア菌	<p>○ミニトマトのオーソサイド水和剤80の登録内容は、野菜類（いも類を除く）であり、使用方法は種子粉衣である。</p>		
薬剤名	備考																							
オーソサイド水和剤80	ピシウム・リゾクトニア属																							
ダコニール1000	リゾクトニア菌																							
モンカット水和剤	リゾクトニア菌																							
リゾレックス水和剤	リゾクトニア菌																							
リゾレックス粉剤	リゾクトニア菌																							
薬剤名	備考																							
オーソサイド水和剤80	ピシウム・リゾクトニア属																							
モンカット水和剤	リゾクトニア菌																							
リゾレックス水和剤	リゾクトニア菌																							

病害虫	防除法	参考事項																																																								
<p>灰色かび病</p>	<p>(予防に関する措置)</p> <ol style="list-style-type: none"> 多湿条件下で発生しやすいことから、施設栽培では、暖房、送風、換気等により、施設内の湿度を低く保つ。 風通しを良くするために、密植を避ける。 過繁茂にならないよう、適正な施肥管理を行う。 施設栽培においては、防曇・防滴フィルム、紫外線除去フィルムを活用する。 マルチの敷設により、地表面からの本指定有害植物の伝染を防止する。 幼果に残った花卉又は病斑部をできるだけ取り除き、ほ場外に持ち出し、適切に処分する。 <p>(判断、防除に関する措置)</p> <ol style="list-style-type: none"> 微生物殺菌剤（下表）を活用した防除を行う。 発生予察情報を参考に、ほ場の見回り等による発病株の早期発見に努め、発生初期に薬剤散布等を実施する。 薬剤散布は、晴れた日の午前中に行う。また、施設栽培では、曇雨天が続いて薬液が乾きにくい場合には、くん煙剤の使用も有効である。 農薬を使用する場合には、同一系統の薬剤の連続使用を避け、異なる系統の薬剤の使用判断については指導機関の指示に従う。さらに、地域内で薬剤耐性が確認されている薬剤を当該地域では使用しない。 <p>薬剤防除 農業登録情報【トマト】・【ミニトマト】</p> <p>1 微生物殺菌剤</p> <table border="1" data-bbox="311 801 1070 875"> <thead> <tr> <th>薬剤名</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ボトキラー水和剤</td> <td>常温煙霧剤</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 発病が予想されたら、下記のいずれかを散布する。 【トマト】</p> <table border="1" data-bbox="311 972 1070 2024"> <thead> <tr> <th>薬剤名</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ハーモメイト水溶剤</td> <td>JAS法、ちばエコ農産物の認証基準で認められた薬剤</td> </tr> <tr> <td>ポリオキシシAL水溶剤</td> <td>ちばエコ農産物の認証基準で認められた薬剤</td> </tr> <tr> <td>ジャストミート顆粒水和剤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>セイビアーフロアブル20</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ダイマジン</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ダコニール1000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ピクシオDF</td> <td></td> </tr> <tr> <td>フルピカフロアブル</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ベルコートフロアブル</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ベルコート水和剤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>アフエットフロアブル</td> <td></td> </tr> <tr> <td>アミスター20フロアブル</td> <td></td> </tr> <tr> <td>アミスターオブティフロアブル</td> <td></td> </tr> <tr> <td>カンタスドライフロアブル</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ゲッター水和剤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>スミブレンド水和剤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>スミレックス水和剤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>パレード20フロアブル</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ファンタジスタ顆粒水和剤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ロブラール水和剤</td> <td>常温煙霧可能</td> </tr> <tr> <td>スミレックスくん煙顆粒</td> <td>自然くん煙剤</td> </tr> <tr> <td>ロブラールくん煙剤</td> <td>自然くん煙剤</td> </tr> <tr> <td>トップジンM水和剤</td> <td>常温煙霧剤</td> </tr> <tr> <td>ベンレート水和剤</td> <td>常温煙霧剤</td> </tr> <tr> <td>ミギワ10フロアブル</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	薬剤名	備考	ボトキラー水和剤	常温煙霧剤	薬剤名	備考	ハーモメイト水溶剤	JAS法、ちばエコ農産物の認証基準で認められた薬剤	ポリオキシシAL水溶剤	ちばエコ農産物の認証基準で認められた薬剤	ジャストミート顆粒水和剤		セイビアーフロアブル20		ダイマジン		ダコニール1000		ピクシオDF		フルピカフロアブル		ベルコートフロアブル		ベルコート水和剤		アフエットフロアブル		アミスター20フロアブル		アミスターオブティフロアブル		カンタスドライフロアブル		ゲッター水和剤		スミブレンド水和剤		スミレックス水和剤		パレード20フロアブル		ファンタジスタ顆粒水和剤		ロブラール水和剤	常温煙霧可能	スミレックスくん煙顆粒	自然くん煙剤	ロブラールくん煙剤	自然くん煙剤	トップジンM水和剤	常温煙霧剤	ベンレート水和剤	常温煙霧剤	ミギワ10フロアブル		<ul style="list-style-type: none"> ○ 紫外線除去フィルムはトマト灰色かび病菌の胞子形成抑制効果がある。 ○ くん煙剤の使用については、共通防除の章の温室・ビニールハウスでのくん煙剤・常温煙霧剤の使用方法の項を参照する。
薬剤名	備考																																																									
ボトキラー水和剤	常温煙霧剤																																																									
薬剤名	備考																																																									
ハーモメイト水溶剤	JAS法、ちばエコ農産物の認証基準で認められた薬剤																																																									
ポリオキシシAL水溶剤	ちばエコ農産物の認証基準で認められた薬剤																																																									
ジャストミート顆粒水和剤																																																										
セイビアーフロアブル20																																																										
ダイマジン																																																										
ダコニール1000																																																										
ピクシオDF																																																										
フルピカフロアブル																																																										
ベルコートフロアブル																																																										
ベルコート水和剤																																																										
アフエットフロアブル																																																										
アミスター20フロアブル																																																										
アミスターオブティフロアブル																																																										
カンタスドライフロアブル																																																										
ゲッター水和剤																																																										
スミブレンド水和剤																																																										
スミレックス水和剤																																																										
パレード20フロアブル																																																										
ファンタジスタ顆粒水和剤																																																										
ロブラール水和剤	常温煙霧可能																																																									
スミレックスくん煙顆粒	自然くん煙剤																																																									
ロブラールくん煙剤	自然くん煙剤																																																									
トップジンM水和剤	常温煙霧剤																																																									
ベンレート水和剤	常温煙霧剤																																																									
ミギワ10フロアブル																																																										

病害虫	防除法	参考事項																																
<p>灰色かび病</p>	<p>【ミニトマト】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>薬剤名</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ハーモメイト水溶剤</td> <td>JAS法、ちばエコ農産物の認証基準で認められた薬剤</td> </tr> <tr> <td>セイビアーフロアブル20</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ダコニール1000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ピクシオDF</td> <td></td> </tr> <tr> <td>フルピカフロアブル</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ベルクートフロアブル</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ベルクート水和剤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>アフェットフロアブル</td> <td></td> </tr> <tr> <td>アミスターオブティフロアブル</td> <td></td> </tr> <tr> <td>カンタスドライフロアブル</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ゲッター水和剤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>パレード20フロアブル</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ファンタジスタ顆粒水和剤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ロブラール水和剤</td> <td>常温煙霧可能</td> </tr> <tr> <td>ロブラールくん煙剤</td> <td>自然くん煙剤</td> </tr> </tbody> </table>	薬剤名	備考	ハーモメイト水溶剤	JAS法、ちばエコ農産物の認証基準で認められた薬剤	セイビアーフロアブル20		ダコニール1000		ピクシオDF		フルピカフロアブル		ベルクートフロアブル		ベルクート水和剤		アフェットフロアブル		アミスターオブティフロアブル		カンタスドライフロアブル		ゲッター水和剤		パレード20フロアブル		ファンタジスタ顆粒水和剤		ロブラール水和剤	常温煙霧可能	ロブラールくん煙剤	自然くん煙剤	
薬剤名	備考																																	
ハーモメイト水溶剤	JAS法、ちばエコ農産物の認証基準で認められた薬剤																																	
セイビアーフロアブル20																																		
ダコニール1000																																		
ピクシオDF																																		
フルピカフロアブル																																		
ベルクートフロアブル																																		
ベルクート水和剤																																		
アフェットフロアブル																																		
アミスターオブティフロアブル																																		
カンタスドライフロアブル																																		
ゲッター水和剤																																		
パレード20フロアブル																																		
ファンタジスタ顆粒水和剤																																		
ロブラール水和剤	常温煙霧可能																																	
ロブラールくん煙剤	自然くん煙剤																																	
<p>葉かび病</p>	<p>(予防に関する措置)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 抵抗性品種を使用する。(本項トマトの品種と病害抵抗性の関係を参照)。 2 種子消毒を行う。 3 多湿条件下で発生しやすいことから、施設栽培では、暖房、送風、換気等により、施設内の湿度を低く保つ。 4 風通しを良くするために、密植を避ける。 5 窒素過多及び肥料切れを避ける。 6 過度のかん水及び密植を避ける。 7 マルチ内へのかん水の実施や、通路にもみ殻を敷く。 8 発生ほ場で使用した農業用資材の消毒を行う。 <p>(判断、防除に関する措置)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 微生物殺菌剤(下表)を活用した防除を行う。 2 発病茎葉は本指定有害植物の伝染源となることから、速やかに除去し、ほ場外で適切に処分する。 3 発生予察情報、ほ場の見回り等に基づき、適期に薬剤散布等を実施する。 <p>(薬剤防除) 農業登録情報【トマト】・【ミニトマト】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 微生物殺菌剤 <table border="1"> <thead> <tr> <th>薬剤名</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アグロケア水和剤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>インプレッションクリア</td> <td></td> </tr> <tr> <td>エコショット</td> <td></td> </tr> <tr> <td>クリーンカップ</td> <td>銅剤との混合剤</td> </tr> <tr> <td>タフパール</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <ol style="list-style-type: none"> 2 発病初期から、下記薬剤のいずれかを7～8日おきに散布(又はくん煙)する。【トマト】 <table border="1"> <thead> <tr> <th>薬剤名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アフェットフロアブル</td> </tr> <tr> <td>アミスター20フロアブル</td> </tr> <tr> <td>アミスターオブティフロアブル</td> </tr> <tr> <td>カリグリーン</td> </tr> <tr> <td>カンタスドライフロアブル</td> </tr> <tr> <td>ゲッター水和剤</td> </tr> <tr> <td>ジマンダイセンフロアブル</td> </tr> <tr> <td>ダイヤモンド</td> </tr> </tbody> </table>	薬剤名	備考	アグロケア水和剤		インプレッションクリア		エコショット		クリーンカップ	銅剤との混合剤	タフパール		薬剤名	アフェットフロアブル	アミスター20フロアブル	アミスターオブティフロアブル	カリグリーン	カンタスドライフロアブル	ゲッター水和剤	ジマンダイセンフロアブル	ダイヤモンド	<ul style="list-style-type: none"> ○ トンネル、ハウス栽培に多く発病する。 ○ 下葉から発生しやすい。 ○ くん煙剤の使用については、共通防除の章の温室・ビニールハウスでのくん煙剤・常温煙霧剤の使用法の項を参照する。 											
薬剤名	備考																																	
アグロケア水和剤																																		
インプレッションクリア																																		
エコショット																																		
クリーンカップ	銅剤との混合剤																																	
タフパール																																		
薬剤名																																		
アフェットフロアブル																																		
アミスター20フロアブル																																		
アミスターオブティフロアブル																																		
カリグリーン																																		
カンタスドライフロアブル																																		
ゲッター水和剤																																		
ジマンダイセンフロアブル																																		
ダイヤモンド																																		

病害虫	防除法	参考事項
<p>葉かび病</p>	<p>ダコニール1000</p> <p>トリフミンジェット</p> <p>トリフミン水和剤</p> <p>パレード20フロアブル</p> <p>ファンタジスタ顆粒水和剤</p> <p>ベルコートフロアブル</p> <p>ペンコゼブフロアブル</p> <p>ポリオキシシNAL水溶剤</p> <p>ラリー乳剤</p> <hr/> <p>【ミニトマト】</p> <p style="text-align: center;">薬剤名</p> <p>アフエットフロアブル</p> <p>アミスターオブティフロアブル</p> <p>カリグリーン</p> <p>カンタスドライフロアブル</p> <p>ゲッター水和剤</p> <p>ダコニール1000</p> <p>トリフミンジェット</p> <p>トリフミン水和剤</p> <p>パレード20フロアブル</p> <p>ファンタジスタ顆粒水和剤</p> <p>ベルコートフロアブル</p> <p>ペンコゼブフロアブル</p> <p>ラリー乳剤</p>	
<p>斑点病</p>	<p>(耕種的・物理的防除)</p> <p>1 窒素過多を避け、かつ肥料切れにならないようにする。</p> <p>2 換気を良くして多湿にならないようにする。</p> <p>(薬剤防除) 農薬登録情報【トマト】・【ミニトマト】</p> <p>1 発病が予想される場合には、下記薬剤のいずれかを散布する。</p> <p>【トマト】</p> <p style="text-align: center;">薬剤名</p> <p>アミスターオブティフロアブル</p> <p>スクレアフロアブル</p> <p>ダコニール1000</p> <p>ファンタジスタ顆粒水和剤</p> <p>ロブラール水和剤</p> <hr/> <p>【ミニトマト】</p> <p style="text-align: center;">薬剤名</p> <p>アフエットフロアブル</p> <p>アミスターオブティフロアブル</p> <p>スクレアフロアブル</p> <p>ダコニール1000</p> <p>ファンタジスタ顆粒水和剤</p> <p>ベルコートフロアブル</p> <p>ロブラール水和剤</p>	

病害虫	防除法	参考事項
輪紋病	<p>(耕種的・物理的防除)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 適度のかん水を行う。 2 肥料切れにならないようにする。 <p>(薬剤防除) 農業登録情報【トマト】・【ミニトマト】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 発病初期から、下記薬剤を7～10日おきに散布する。 【トマト】 <hr/> <p style="text-align: center;">薬剤名</p> <hr/> <p>ジマンダイセン水和剤</p> <hr/> <p>ダコニール1000</p> <hr/> <p>ペンコゼブフロアブル</p> <hr/> <p>ロブラール水和剤</p> <hr/> <ol style="list-style-type: none"> 1 【ミニトマト】 <hr/> <p style="text-align: center;">薬剤名</p> <hr/> <p>ダコニール1000</p> <hr/> <p>ペンコゼブフロアブル</p> <hr/> <p>ロブラール水和剤</p>	
青枯病	<p>(耕種的・物理的防除)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 発病ほ場には5～6年以上、なす、トマトなどを作付けしない。 2 太陽熱土壌消毒により病原菌の減少を図る(共通防除の章の資材・苗床・本畑の消毒の項を参照)。 3 基肥を減肥するか、コーティング肥料を使用するなどして植物体の抵抗性を弱めないようにする。 4 抵抗性台木に接木する(本項トマトの品種と病害抵抗性の関係を参照)。 5 土壌中の病原菌増殖を抑制するため、かん水は控えめにし、有機物は完熟したものを使用する。 6 病株は、見つけ次第抜き取り、堆肥中で発酵させる。 7 感染防止には、ハサミをケミクロンG等で消毒する。 <p>(薬剤防除) 農業登録情報【トマト】・【ミニトマト】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 クロルピクリンくん蒸剤等で土壌消毒する(共通防除の章の資材・苗床・本畑の消毒の項を参照)。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 排水不良地に多い。 ○ 高地温で発病が多くなるので、敷わらなどでマルチする。 ○ 養液栽培では、培養液の温度を20℃以下にする。また、pHは低めにしECは高めにする。 ○ 多発が予想される場合は、抵抗性台木の導入、高接ぎ、本ほの土壌くん蒸等他の防除手段を併用することが望ましい。
かいよう病	<p>(耕種的・物理的防除)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 種子は無病株から採ったものを用い、55℃の湯に正確に25分間浸漬後すぐ冷却する(乾熱消毒と併用しない)。 2 雨よけ栽培をする。 3 連作を努めて避け、連作の場合には苗床及び本畑の土壌消毒をする(共通防除の章の資材・苗床・本畑の消毒の項を参照)。 <p>(薬剤防除) ※ミニトマトを除く 農業登録情報【トマト】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 発病ごく初期からカスミンボルドー/カッパーシン水和剤を7～10日おきに数回散布する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 購入の際、温湯消毒が済んでいる場合は再消毒しない。 ○ 雨よけ栽培は疫病、斑点細菌病等の軽減効果もある。
斑点細菌病	<p>(薬剤防除) 農業登録情報【トマト】・【ミニトマト】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 発病初期から数日おきに下記薬剤のいずれかを散布する。 <hr/> <p style="text-align: center;">薬剤名</p> <hr/> <p>Zボルドー</p> <hr/> <p>カスミンボルドー/カッパーシン水和剤</p> <hr/> <p>コサイド3000</p>	
黄化えそ病	<p>・共通防除の章のトスポウイルス(TSWV、INSV、IYSV、CSNV、MYSV)による病害の防除の項および共通防除の章のアザミウマ類の防除の項を参照するとともに、本項のミカンキイロアザミウマの防除に基づき防除を行う。</p>	

病害虫	防除法	参考事項																
黄化葉巻病 (TYLCV) 黄化病 (ToCV)	<p>・ 共通防除の章のコナジラミ類が媒介するウイルス(TYLCV、ToCV、CCYV、BPYV)による病害の防除の項および共通防除の章のコナジラミ類の防除の項を参照するとともに、本項のコナジラミ類の防除に基づき防除を行う。</p>																	
モザイク病 (CMV)	<p>(耕種的・物理的防除)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 苗床は発芽直後から防虫ネットで被覆し、有翅虫の飛来を妨げる。 2 定植直前からシルバーポリマルチ(例：シルバーポリトウ、ムシコンなど)をする。 <p>(薬剤防除)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 有翅アブラムシを防除する。特に抑制栽培では育苗期～定植後約1か月間防除剤を散布するか、効力持続期間の長い薬剤をできるだけ選ぶ。 2 本項のアブラムシ類の防除に基づき防除を行う。 3 周辺のあぶらな科、うり科、なす科などの作物にいるアブラムシもよく防除しておく。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ CMV(キュウリモザイクウイルス)はアブラムシ類によって媒介される。 ○ 予備苗を作り、定植直後に発病したものは植替する。 																
モザイク病 (ToMV)	<p>(耕種的・物理的防除)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 抵抗性品種を栽培する(本項トマトの品種と病害抵抗性の関係を参照)。 2 70℃、3日間の乾熱種子消毒をする。 3 病株は抜き去るか、農作業をその日の最後に回し、それまで手を触れない。病株に触った手は石けんでよく洗う。 4 たばこを吸った手は石けんでよく洗ってから作業にかかり、作業中はたばこを吸わない。 5 収穫後、残さは残らず持ち去って処分する。また、消石灰を100～200kg/10a施し、残根等の腐敗を促す。 6 連作を1年以上避ける。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ToMV(トマトモザイクウイルス)は、アブラムシで媒介されないが、種子、トマト栽培に使った古い支柱、針金、作業衣、農具、製品たばこなどが第1次伝染源となる。 ○ 乾熱消毒をすると、発芽が1～2日遅れる。かいよう病防除のための温湯消毒と併用しない。 																
アブラムシ類	<p>(予防に関する措置)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 ほ場内及びその周辺の雑草の防除に努める。 2 無寄生苗を使用する。 3 施設栽培においては、防虫ネット、紫外線除去フィルム、光反射資材によるマルチ、粘着シート等の活用により、施設内への侵入を防止する。ただし、受粉を目的としてマルハナバチを利用する場合には、紫外線除去フィルムの使用がマルハナバチの活動に影響を与えることに留意する。 4 有翅(し)虫の飛来を防止するため、光反射資材によるマルチ若しくはシルバーテープ又は風上方向に防風垣若しくは防風ネットを設置する。 <p>(判断、防除に関する措置)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 生物農薬(下表)を活用した防除を行う。 2 発生予察情報を参考に、ほ場の見回り等による早期発見に努め、発生初期に薬剤散布等を実施する。 3 農薬を使用する場合には、同一系統の薬剤の連続使用を避け、異なる系統の薬剤によるローテーション散布を行う。さらに、地域内で薬剤抵抗性等が確認されている薬剤の使用判断については指導機関の指示に従う。 <p>(薬剤防除) 農薬登録情報【トマト】・【ミニトマト】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 生物農薬 <table border="1" data-bbox="309 1626 1070 2067"> <thead> <tr> <th>薬剤名(天敵名)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アフィパール (コレマンアブラバチ)</td> <td>施設栽培</td> </tr> <tr> <td>コレトップ (コレマンアブラバチ)</td> <td>施設栽培</td> </tr> <tr> <td>チャバラ (チャバラアブラコバチ)</td> <td>施設栽培</td> </tr> <tr> <td>テントップ (ナミテントウ)</td> <td>施設栽培</td> </tr> <tr> <td>カメノコS (ヒメカメノコテントウ)</td> <td>施設栽培</td> </tr> <tr> <td>ゴツツA (ペキロマイセス テヌイペス)</td> <td>施設栽培</td> </tr> <tr> <td>プリファード水和剤 (ペキロマイセス フモソロセウス)</td> <td>ワタアブラムシでの登録</td> </tr> </tbody> </table>	薬剤名(天敵名)	備考	アフィパール (コレマンアブラバチ)	施設栽培	コレトップ (コレマンアブラバチ)	施設栽培	チャバラ (チャバラアブラコバチ)	施設栽培	テントップ (ナミテントウ)	施設栽培	カメノコS (ヒメカメノコテントウ)	施設栽培	ゴツツA (ペキロマイセス テヌイペス)	施設栽培	プリファード水和剤 (ペキロマイセス フモソロセウス)	ワタアブラムシでの登録	<ul style="list-style-type: none"> ○ 天敵昆虫製剤、天敵微生物製剤の使用上の留意事項 1 天敵の放飼と薬剤散布(殺菌剤を含む)とを併用する場合は、農薬安全使用に関する参考資料の章の「天敵等への化学農薬の影響の目安」を参照し、天敵に影響の少ない農薬を選択する。 2 アブラムシ類の生息密度が高まってからの放飼は十分な効果を得られない場合があるので、発生初期からの放飼が重要で
薬剤名(天敵名)	備考																	
アフィパール (コレマンアブラバチ)	施設栽培																	
コレトップ (コレマンアブラバチ)	施設栽培																	
チャバラ (チャバラアブラコバチ)	施設栽培																	
テントップ (ナミテントウ)	施設栽培																	
カメノコS (ヒメカメノコテントウ)	施設栽培																	
ゴツツA (ペキロマイセス テヌイペス)	施設栽培																	
プリファード水和剤 (ペキロマイセス フモソロセウス)	ワタアブラムシでの登録																	

病害虫	防除法	参考事項														
<p>アブラムシ類</p>	<p>チェス顆粒水和剤 アドマイヤー1粒剤 スタークル/アルバリン粒剤 ダントツ粒剤 ベストガード粒剤 モスピラン粒剤 プリロソソ粒剤オメガ</p>															
<p>オオタバコガ</p>	<p>・ 共通防除の章のオオタバコガの防除の項を参照する。</p> <p>(予防に関する措置)</p> <ol style="list-style-type: none"> ほ場内及びその周辺の雑草の防除に努める。 施設栽培では、成虫の侵入防止対策として、換気窓等の施設開口部への防虫ネットによる被覆を行う。 本種に対しては、防蛾用黄色蛍光灯の夜間点灯の効果が高い。これは、ハスモンヨトウやシロイチモジヨトウなど他の夜行性の蛾にも効果がある。 交信かく乱剤(下表)を活用した防除を行う。 施設栽培においては、栽培終了後に蒸込み処理を行う。 <p>(判断、防除に関する措置)</p> <ol style="list-style-type: none"> 発生予察情報を参考に、ほ場の見回り等を行う。 寄生果を見つけ次第、除去する。 食害や糞の近くには幼虫がいる可能性が高いので、発見に努め、見つけ次第捕殺する。 新芽や花蕾には卵や若齢幼虫がいることが多い。摘心した側枝や蕾はほ場外に持ち出し処分する。 BT剤(下表)を活用した防除を行う。 作物残さを適切に処分する。 蛹化は土中で行われる。発生の多かったほ場では、ロータリーをかけたりほ場を冠水することで、土中の蛹を死滅させる。 <p>(薬剤防除) 農業登録情報【トマト】・【ミニトマト】</p> <ol style="list-style-type: none"> 交信かく乱剤 <table border="1" data-bbox="311 1232 694 1388"> <thead> <tr> <th>薬剤名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>コナガコン</td></tr> <tr><td>コナガコンープラス</td></tr> <tr><td>コンフェューザーV</td></tr> </tbody> </table> BT剤 <table border="1" data-bbox="311 1444 694 1836"> <thead> <tr> <th>薬剤名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>エスマルクDF</td></tr> <tr><td>エコマスターBT</td></tr> <tr><td>クオークフロアブル</td></tr> <tr><td>サブリーナフロアブル</td></tr> <tr><td>ジャックポット顆粒水和剤</td></tr> <tr><td>チューンアップ顆粒水和剤</td></tr> <tr><td>デルフィン顆粒水和剤</td></tr> <tr><td>トアローフロアブルCT</td></tr> <tr><td>フローバックDF</td></tr> </tbody> </table> 	薬剤名	コナガコン	コナガコンープラス	コンフェューザーV	薬剤名	エスマルクDF	エコマスターBT	クオークフロアブル	サブリーナフロアブル	ジャックポット顆粒水和剤	チューンアップ顆粒水和剤	デルフィン顆粒水和剤	トアローフロアブルCT	フローバックDF	
薬剤名																
コナガコン																
コナガコンープラス																
コンフェューザーV																
薬剤名																
エスマルクDF																
エコマスターBT																
クオークフロアブル																
サブリーナフロアブル																
ジャックポット顆粒水和剤																
チューンアップ顆粒水和剤																
デルフィン顆粒水和剤																
トアローフロアブルCT																
フローバックDF																

病害虫	防除法	参考事項
<p>オオタバコガ</p>	<p>3 発生が予想される場合には、下記薬剤のいずれかを散布する。なお、中齢幼虫以降になると薬剤の防除効果が著しく低下してしまうので、早期発見、早期防除に重点を置く。</p> <p>【トマト】</p> <p style="text-align: center;">薬剤名</p> <p>フェニックス顆粒水和剤 プレバゾンフロアブル5 アニキ乳剤 アファーム乳剤 スピノエース顆粒水和剤 ディアナSC アタブロン乳剤 カウンター乳剤 カスケード乳剤 ファルコンフロアブル マッチ乳剤 マトリックフロアブル アクセルフロアブル コテツフロアブル トルネードエースDF プレオフロアブル </p> <p>【ミニトマト】</p> <p style="text-align: center;">薬剤名</p> <p>フェニックス顆粒水和剤 プレバゾンフロアブル5 アニキ乳剤 アファーム乳剤 スピノエース顆粒水和剤 ディアナSC アタブロン乳剤 カウンター乳剤 カスケード乳剤 マッチ乳剤 マトリックフロアブル アクセルフロアブル コテツフロアブル プレオフロアブル </p>	
<p>コナジラミ類</p>	<p>・ 共通防除の章のコナジラミ類の防除の項を参照する。</p> <p>(予防に関する措置)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 連作する場合には、作と作の間に施設内に植物が存在しない期間を設け、コナジラミ類がリレーされることを避ける。 2 育苗期の防除に努め、コナジラミ類が寄生していない苗を定植する。鉢物など、栽培に関係のない植物は、施設内に持ち込まない。 3 寄生範囲が広いため、ほ場内及びその周辺の雑草の防除に努める。 4 夏期には露地においても発生が多くなるため、秋期より栽培(定植)の始まる作型では、施設内への成虫の侵入防止対策を徹底する。0.4mm 目以下の防虫ネット防虫ネット、紫外線除去フィルム、光反射資材によるマルチ等を活用する。ただし、受粉を目的としてマルハナバチを利用する場合には、紫外線除去フィルムの使用がマルハナバチの活動に影響を与えることに留意する。 	

病害虫	防除法	参考事項																																						
<p>コナジラミ類</p>	<p>(判断、防除に関する措置)</p> <ol style="list-style-type: none"> 特にタバココナジラミは薬剤抵抗性が発達しやすいので、予防策を基本とした総合防除を行う。 発生予察情報を参考に、ほ場の見回り等を行う。 成虫密度の低下のため、粘着シート等を設置する。施設で発生予察のために黄色粘着テープを使用する場合は、侵入防止を徹底したうえで、施設の出入口や側窓付近に張り、定期的に変換する。 生物農薬(下表)を活用した防除を行う。 本圃において化学的防除を行う際は、早期発見、早期防除に重点を置き、薬剤効果に差があるので種の区別を的確に行う。 薬剤散布を行うに当たっては、葉裏に寄生している幼虫、蛹にも必ず薬剤がかかるよう丁寧に十分な量を散布する。さらに、薬剤が株全体によく到達するよう下葉の処分を早期に行うなど工夫する。 農薬を使用する場合には、同一系統の薬剤の連続使用を避け、異なる系統の薬剤によるローテーション散布を行う。さらに、地域内で薬剤抵抗性等が確認されている薬剤の使用判断については指導機関の指示に従う。 施設栽培においては、栽培終了後に作物上に寄生したコナジラミの施設外への逃亡・拡散を防止するため、収穫後の残さはキルパーの処理(共通防除の章の資料・苗床・本畑の消毒の項の「キルパーを用いた前作の古株枯死、病害虫まん延防止」を参照)や施設の密閉処理により、枯死、乾燥させた上で処分する。 農業登録情報【トマト】・【ミニトマト】 <p>(薬剤防除) 農業登録情報【トマト】・【ミニトマト】</p> <ol style="list-style-type: none"> 生物農薬 <table border="1" data-bbox="323 902 1083 1361"> <thead> <tr> <th>薬剤名(天敵名)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>エルカード (サバクツヤコバチ成虫)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>エンストリップ (オンシツツヤコバチ)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>サバクトップ (サバクツヤコバチ羽化成虫)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ツヤトップ (オンシツツヤコバチ)</td> <td>オンシツコナジラミでの登録</td> </tr> <tr> <td>ツヤトップ25 (オンシツツヤコバチ)</td> <td>オンシツコナジラミでの登録</td> </tr> <tr> <td>ツヤバラリ (オンシツツヤコバチ)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>リモニカ (リモニカスカブリダニ)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> 気門封鎖剤 <table border="1" data-bbox="323 1429 692 1720"> <thead> <tr> <th>薬剤名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>エコビタ液剤</td> </tr> <tr> <td>オレート液剤</td> </tr> <tr> <td>サフオイル乳剤</td> </tr> <tr> <td>サンクリスタル乳剤</td> </tr> <tr> <td>粘着くん液剤</td> </tr> <tr> <td>フーモン</td> </tr> <tr> <td>ムシラップ</td> </tr> </tbody> </table> 発生が予想される場合には、下記薬剤のいずれかを散布する。 【トマト】 <table border="1" data-bbox="323 1809 1070 2076"> <thead> <tr> <th>薬剤名</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アクタラ顆粒水溶剤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>アドマイヤー顆粒水和剤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>スタークル/アルバリン顆粒水溶剤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ダントツ水溶剤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>バリアード顆粒水和剤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ベストガード水溶剤</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> 	薬剤名(天敵名)	備考	エルカード (サバクツヤコバチ成虫)		エンストリップ (オンシツツヤコバチ)		サバクトップ (サバクツヤコバチ羽化成虫)		ツヤトップ (オンシツツヤコバチ)	オンシツコナジラミでの登録	ツヤトップ25 (オンシツツヤコバチ)	オンシツコナジラミでの登録	ツヤバラリ (オンシツツヤコバチ)		リモニカ (リモニカスカブリダニ)		薬剤名	エコビタ液剤	オレート液剤	サフオイル乳剤	サンクリスタル乳剤	粘着くん液剤	フーモン	ムシラップ	薬剤名	備考	アクタラ顆粒水溶剤		アドマイヤー顆粒水和剤		スタークル/アルバリン顆粒水溶剤		ダントツ水溶剤		バリアード顆粒水和剤		ベストガード水溶剤		<p>○ 天敵昆虫製剤、天敵微生物製剤の使用上の留意事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 天敵の放飼と薬剤散布(殺菌剤を含む)とを併用する場合は、農業安全使用に関する参考資料の章の「天敵等への化学農薬の影響の目安」を参照し、天敵に影響の少ない農薬を選択する。 コナジラミ類の生息密度が高まってからの放飼は十分な効果を得られない場合があるので、発生初期からの放飼が重要である。
薬剤名(天敵名)	備考																																							
エルカード (サバクツヤコバチ成虫)																																								
エンストリップ (オンシツツヤコバチ)																																								
サバクトップ (サバクツヤコバチ羽化成虫)																																								
ツヤトップ (オンシツツヤコバチ)	オンシツコナジラミでの登録																																							
ツヤトップ25 (オンシツツヤコバチ)	オンシツコナジラミでの登録																																							
ツヤバラリ (オンシツツヤコバチ)																																								
リモニカ (リモニカスカブリダニ)																																								
薬剤名																																								
エコビタ液剤																																								
オレート液剤																																								
サフオイル乳剤																																								
サンクリスタル乳剤																																								
粘着くん液剤																																								
フーモン																																								
ムシラップ																																								
薬剤名	備考																																							
アクタラ顆粒水溶剤																																								
アドマイヤー顆粒水和剤																																								
スタークル/アルバリン顆粒水溶剤																																								
ダントツ水溶剤																																								
バリアード顆粒水和剤																																								
ベストガード水溶剤																																								

病害虫	防除法	参考事項																																												
コナジラミ類	モスピラン顆粒水溶剤 ベネビアOD ベリマークSC アグリメック アニキ乳剤 アファーム乳剤 コロマイト乳剤 ディアナSC アブロードエースフロアブル カウンター乳剤 ノーモルト乳剤 マッチ乳剤 ウララDF クリアザールフロアブル																																													
	コルト顆粒水和剤 受粉昆虫使用時注意 チェス顆粒水和剤 トランスフォームフロアブル ファインセーブフロアブル タバココナジラミ類(シルバーリーフコナジラミを含む) モベントフロアブル マルハナバチ使用時注意 アクタラ粒剤5 アドマイヤー1粒剤 スタークル/アルバリン粒剤 ダントツ粒剤 ベストガード粒剤 モスピラン粒剤 プリロッソ粒剤オメガ																																													
	【ミニトマト】																																													
			<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="296 1294 858 1328">薬剤名</th> <th data-bbox="858 1294 1193 1328">備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td data-bbox="296 1328 858 1361">アクタラ顆粒水溶剤</td><td data-bbox="858 1328 1193 1361"></td></tr> <tr><td data-bbox="296 1361 858 1395">アドマイヤー顆粒水和剤</td><td data-bbox="858 1361 1193 1395"></td></tr> <tr><td data-bbox="296 1395 858 1429">スタークル/アルバリン顆粒水溶剤</td><td data-bbox="858 1395 1193 1429"></td></tr> <tr><td data-bbox="296 1429 858 1462">ダントツ水溶剤</td><td data-bbox="858 1429 1193 1462"></td></tr> <tr><td data-bbox="296 1462 858 1496">バリアード顆粒水和剤</td><td data-bbox="858 1462 1193 1496"></td></tr> <tr><td data-bbox="296 1496 858 1529">ベストガード水溶剤</td><td data-bbox="858 1496 1193 1529"></td></tr> <tr><td data-bbox="296 1529 858 1563">モスピラン顆粒水溶剤</td><td data-bbox="858 1529 1193 1563"></td></tr> <tr><td data-bbox="296 1563 858 1597">ベネビアOD</td><td data-bbox="858 1563 1193 1597"></td></tr> <tr><td data-bbox="296 1597 858 1630">ベリマークSC</td><td data-bbox="858 1597 1193 1630"></td></tr> <tr><td data-bbox="296 1630 858 1664">アニキ乳剤</td><td data-bbox="858 1630 1193 1664"></td></tr> <tr><td data-bbox="296 1664 858 1697">アファーム乳剤</td><td data-bbox="858 1664 1193 1697"></td></tr> <tr><td data-bbox="296 1697 858 1731">コロマイト乳剤</td><td data-bbox="858 1697 1193 1731"></td></tr> <tr><td data-bbox="296 1731 858 1765">ディアナSC</td><td data-bbox="858 1731 1193 1765"></td></tr> <tr><td data-bbox="296 1765 858 1798">カウンター乳剤</td><td data-bbox="858 1765 1193 1798"></td></tr> <tr><td data-bbox="296 1798 858 1832">ノーモルト乳剤</td><td data-bbox="858 1798 1193 1832"></td></tr> <tr><td data-bbox="296 1832 858 1865">マッチ乳剤</td><td data-bbox="858 1832 1193 1865"></td></tr> <tr><td data-bbox="296 1865 858 1899">ウララDF</td><td data-bbox="858 1865 1193 1899"></td></tr> <tr><td data-bbox="296 1899 858 1933">クリアザールフロアブル</td><td data-bbox="858 1899 1193 1933"></td></tr> <tr><td data-bbox="296 1933 858 1966">コルト顆粒水和剤</td><td data-bbox="858 1933 1193 1966">受粉昆虫使用時注意</td></tr> <tr><td data-bbox="296 1966 858 2000">チェス顆粒水和剤</td><td data-bbox="858 1966 1193 2000"></td></tr> </tbody> </table>	薬剤名	備考	アクタラ顆粒水溶剤		アドマイヤー顆粒水和剤		スタークル/アルバリン顆粒水溶剤		ダントツ水溶剤		バリアード顆粒水和剤		ベストガード水溶剤		モスピラン顆粒水溶剤		ベネビアOD		ベリマークSC		アニキ乳剤		アファーム乳剤		コロマイト乳剤		ディアナSC		カウンター乳剤		ノーモルト乳剤		マッチ乳剤		ウララDF		クリアザールフロアブル		コルト顆粒水和剤	受粉昆虫使用時注意	チェス顆粒水和剤		
	薬剤名		備考																																											
	アクタラ顆粒水溶剤																																													
	アドマイヤー顆粒水和剤																																													
	スタークル/アルバリン顆粒水溶剤																																													
	ダントツ水溶剤																																													
	バリアード顆粒水和剤																																													
	ベストガード水溶剤																																													
	モスピラン顆粒水溶剤																																													
	ベネビアOD																																													
	ベリマークSC																																													
	アニキ乳剤																																													
	アファーム乳剤																																													
	コロマイト乳剤																																													
	ディアナSC																																													
	カウンター乳剤																																													
	ノーモルト乳剤																																													
	マッチ乳剤																																													
	ウララDF																																													
	クリアザールフロアブル																																													
コルト顆粒水和剤	受粉昆虫使用時注意																																													
チェス顆粒水和剤																																														

病害虫	防除法	参考事項																									
<p>コナジラミ類</p>	<p>トランスフォームフロアブル</p> <hr/> <p>ファインセーブフロアブル</p> <hr/> <p>モベントフロアブル</p> <hr/> <p>アクタラ粒剤5</p> <hr/> <p>アドマイヤー1粒剤</p> <hr/> <p>スタークル/アルバリン粒剤</p> <hr/> <p>ダントツ粒剤</p> <hr/> <p>ベストガード粒剤</p> <hr/> <p>モスピラン粒剤</p> <hr/> <p>ブリロッソ粒剤オメガ</p>																										
<p>ハスモンヨトウ</p>	<p>・ 共通防除の章のハスモンヨトウの防除の項を参照する。</p> <p>(予防に関する措置)</p> <ol style="list-style-type: none"> 施設栽培では、成虫の侵入防止対策として、換気窓等の施設開口部への防虫ネットによる被覆や防蛾(が)灯(黄色灯)の夜間点灯を行う。 ほ場内及びその周辺の雑草の防除に努める。 交信かく乱剤(下表)を活用した防除を行う。 <p>(判断、防除に関する措置)</p> <ol style="list-style-type: none"> 発生予察情報を参考に、ほ場の見回り等による早期発見に努め、発生初期に薬剤散布等を実施する。 卵塊や若齢幼虫が群生している葉を見つけ次第、除去する。 農薬を使用する場合には、同一系統の薬剤の連続使用を避け、異なる系統の薬剤によるローテーション散布を行う。さらに、地域内で薬剤抵抗性等が確認されている薬剤の使用判断については指導機関の指示に従う。 BT剤(下表)を活用した防除を行う。 施設栽培においては、栽培終了後に密閉処理を行う。 作物残さを適切に処分する。 <p>(薬剤防除) 農薬登録情報【トマト】・【ミニトマト】</p> <p>1 交信かく乱剤</p> <table border="1" data-bbox="312 1249 692 1368"> <thead> <tr> <th>薬剤名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ヨトウコンーH</td> </tr> <tr> <td>コンフェューザーV</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 BT剤</p> <table border="1" data-bbox="312 1429 692 1659"> <thead> <tr> <th>薬剤名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>エコマスターBT</td> </tr> <tr> <td>クオークフロアブル</td> </tr> <tr> <td>サブリーナフロアブル</td> </tr> <tr> <td>デルフィン顆粒水和剤</td> </tr> <tr> <td>フローバックDF</td> </tr> </tbody> </table> <p>4 若齢幼虫のうちに、以下の薬剤を散布する。</p> <p>【トマト】</p> <table border="1" data-bbox="312 1749 1070 2056"> <thead> <tr> <th>薬剤名</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>フェニックス顆粒水和剤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>アニキ乳剤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ディアナSC</td> <td></td> </tr> <tr> <td>アタブロン乳剤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>カウンター乳剤</td> <td>1番花の開花まで</td> </tr> <tr> <td>カスケード乳剤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ノーモルト乳剤</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	薬剤名	ヨトウコンーH	コンフェューザーV	薬剤名	エコマスターBT	クオークフロアブル	サブリーナフロアブル	デルフィン顆粒水和剤	フローバックDF	薬剤名	備考	フェニックス顆粒水和剤		アニキ乳剤		ディアナSC		アタブロン乳剤		カウンター乳剤	1番花の開花まで	カスケード乳剤		ノーモルト乳剤		
薬剤名																											
ヨトウコンーH																											
コンフェューザーV																											
薬剤名																											
エコマスターBT																											
クオークフロアブル																											
サブリーナフロアブル																											
デルフィン顆粒水和剤																											
フローバックDF																											
薬剤名	備考																										
フェニックス顆粒水和剤																											
アニキ乳剤																											
ディアナSC																											
アタブロン乳剤																											
カウンター乳剤	1番花の開花まで																										
カスケード乳剤																											
ノーモルト乳剤																											

病害虫	防除法	参考事項																								
<p>ハスモン ヨトウ</p>	<p>ファルコンフロアブル マッチ乳剤 アクセルフロアブル グレーシア乳剤 トルネードエースDF プレオフロアブル</p> <hr/> <p>【ミニトマト】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>薬剤名</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>フェニックス顆粒水和剤</td><td></td></tr> <tr><td>アニキ乳剤</td><td></td></tr> <tr><td>ディアナSC</td><td></td></tr> <tr><td>アタブロン乳剤</td><td></td></tr> <tr><td>カウンター乳剤</td><td>1番花の開花まで</td></tr> <tr><td>カスケード乳剤</td><td></td></tr> <tr><td>ノーモルト乳剤</td><td></td></tr> <tr><td>マッチ乳剤</td><td></td></tr> <tr><td>アクセルフロアブル</td><td></td></tr> <tr><td>グレーシア乳剤</td><td></td></tr> <tr><td>プレオフロアブル</td><td></td></tr> </tbody> </table>	薬剤名	備考	フェニックス顆粒水和剤		アニキ乳剤		ディアナSC		アタブロン乳剤		カウンター乳剤	1番花の開花まで	カスケード乳剤		ノーモルト乳剤		マッチ乳剤		アクセルフロアブル		グレーシア乳剤		プレオフロアブル		
薬剤名	備考																									
フェニックス顆粒水和剤																										
アニキ乳剤																										
ディアナSC																										
アタブロン乳剤																										
カウンター乳剤	1番花の開花まで																									
カスケード乳剤																										
ノーモルト乳剤																										
マッチ乳剤																										
アクセルフロアブル																										
グレーシア乳剤																										
プレオフロアブル																										
<p>ハモグリバエ類</p>	<p>・ 共通防除の章のハモグリバエ類の防除の項を参照する。</p> <p>(物理的・耕種的防除)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 薬剤防除のみでは防除が困難であるため、耕種的・物理的防除法も組み合わせて実施する。 2 成虫は黄色に強く誘引される性質があるので、黄色粘着板を用いて発生をモニタリングし、初期防除を徹底する。 3 成虫の侵入を防止するため、施設開口部には防虫ネットを設置する。また、紫外線カットフィルムの利用も有効である。 4 ほ場周辺部の雑草などにも寄生するので、特にキク科雑草を除去する等、ほ場衛生に努める。 5 収穫後の被害残さは発生源となるので、土中に埋設するか、ビニール被覆し熱処理を行う。 6 収穫終了後、地表の蛹の防除対策として、施設を密閉し土壌表面をビニール等で被覆することにより蒸し込む。水分のある植物がない状態で最低地温 40℃以上が数日続けば、蛹はほぼ死滅し、羽化成虫も1日で死滅する。 <p>(薬剤防除) 農薬登録情報【トマト】・【ミニトマト】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 生物農薬 <table border="1"> <thead> <tr> <th>薬剤名(天敵名)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>ヒメトツブ (イサエアヒメコバチ)</td><td>施設栽培のみの登録</td></tr> <tr><td>イサバラリ (イサエアヒメコバチ)</td><td>施設栽培のみの登録</td></tr> <tr><td>ミドリヒメ (ハモグリミドリヒメコバチ)</td><td>施設栽培のみの登録</td></tr> </tbody> </table> 2 発生が予想される場合には、下記薬剤のいずれかを散布する。 【トマト】 <table border="1"> <thead> <tr> <th>薬剤名</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>ダントツ水溶剤</td><td></td></tr> <tr><td>プレバゾンフロアブル5</td><td></td></tr> <tr><td>ベリマークSC</td><td></td></tr> <tr><td>アフーム乳剤</td><td></td></tr> <tr><td>コロマイト乳剤</td><td></td></tr> </tbody> </table> 	薬剤名(天敵名)	備考	ヒメトツブ (イサエアヒメコバチ)	施設栽培のみの登録	イサバラリ (イサエアヒメコバチ)	施設栽培のみの登録	ミドリヒメ (ハモグリミドリヒメコバチ)	施設栽培のみの登録	薬剤名	備考	ダントツ水溶剤		プレバゾンフロアブル5		ベリマークSC		アフーム乳剤		コロマイト乳剤		<p>○ 天敵昆虫製剤の使用上の留意事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 天敵の放飼と薬剤散布(殺菌剤を含む)とを併用する場合は、農薬安全使用に関する参考資料の章の「天敵等への化学農薬の影響の目安」を参照し、天敵に影響の少ない農薬を選択する。 2 ハモグリバエ類の生息密度が高まってからの放飼は十分な効果を得られない場合があるので、発生初期からの放飼が重要である。 				
薬剤名(天敵名)	備考																									
ヒメトツブ (イサエアヒメコバチ)	施設栽培のみの登録																									
イサバラリ (イサエアヒメコバチ)	施設栽培のみの登録																									
ミドリヒメ (ハモグリミドリヒメコバチ)	施設栽培のみの登録																									
薬剤名	備考																									
ダントツ水溶剤																										
プレバゾンフロアブル5																										
ベリマークSC																										
アフーム乳剤																										
コロマイト乳剤																										

病害虫	防除法	参考事項	
ハモグリバエ類	スピノエース顆粒水和剤		
	ディアナSC		
	カウンター乳剤		
	カスケード乳剤		マメハモグリバエで登録。トマトハモグリバエで登録。
	トリガード液剤		
	マッチ乳剤		
	プレオフロアブル		
	アクトラ粒剤5		
	スタークル/アルバリン粒剤		
	ダントツ粒剤		
	モスピラン粒剤		トマトハモグリバエで登録
	ベストガード粒剤		
	【ミニトマト】		

病害虫	防除法	参考事項																																																		
ミカンキイロアザミウマ	<p>・ 共通防除の章のアザミウマ類の防除の項を参照する。</p> <p>(物理的・耕種的防除)</p> <ol style="list-style-type: none"> 施設内への侵入を防ぐため、開口部に防虫ネットを展張する。育苗期の被覆も有効である。ほぼ完全に侵入を阻止するには、目合い 0.4mm 以下の防虫ネットが必要である。 ほ場周辺の雑草を除去する。 粘着テープにより成虫を誘殺する。本種は特に青色に誘引される。 <p>(薬剤防除) 農業登録情報【トマト】・【ミニトマト】</p> <p>1 生物農薬</p> <table border="1" data-bbox="320 506 1082 1227"> <thead> <tr> <th>薬剤名(天敵名)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>スワルスキー</td><td></td></tr> <tr><td>(スワルスキーカブリダニ)</td><td></td></tr> <tr><td>スワルスキープラス</td><td></td></tr> <tr><td>(スワルスキーカブリダニ)</td><td></td></tr> <tr><td>ククメリス</td><td>施設のみの登録</td></tr> <tr><td>(ククメリスカブリダニ)</td><td></td></tr> <tr><td>メリトップ</td><td>施設のみの登録</td></tr> <tr><td>(ククメリスカブリダニ)</td><td></td></tr> <tr><td>リモニカ</td><td>施設のみの登録</td></tr> <tr><td>(リモニカスカブリダニ)</td><td></td></tr> <tr><td>オリスターA</td><td>施設のみの登録</td></tr> <tr><td>(タイリクヒメハナカメムシ)</td><td></td></tr> <tr><td>トスパック</td><td>施設のみの登録</td></tr> <tr><td>(タイリクヒメハナカメムシ)</td><td></td></tr> <tr><td>リクトップ</td><td>施設のみの登録</td></tr> <tr><td>(タイリクヒメハナカメムシ)</td><td></td></tr> <tr><td>タイリク</td><td>施設のみの登録</td></tr> <tr><td>(タイリクヒメハナカメムシ)</td><td></td></tr> <tr><td>アリガタ</td><td>施設のみの登録</td></tr> <tr><td>(アリガタシマアザミウマ)</td><td></td></tr> <tr><td>ボタニガードES</td><td></td></tr> <tr><td>(ボーベリア・バシアーナ)</td><td></td></tr> <tr><td>ボタニガード水和剤</td><td>施設のみの登録</td></tr> <tr><td>(ボーベリア・バシアーナ)</td><td></td></tr> </tbody> </table>	薬剤名(天敵名)	備考	スワルスキー		(スワルスキーカブリダニ)		スワルスキープラス		(スワルスキーカブリダニ)		ククメリス	施設のみの登録	(ククメリスカブリダニ)		メリトップ	施設のみの登録	(ククメリスカブリダニ)		リモニカ	施設のみの登録	(リモニカスカブリダニ)		オリスターA	施設のみの登録	(タイリクヒメハナカメムシ)		トスパック	施設のみの登録	(タイリクヒメハナカメムシ)		リクトップ	施設のみの登録	(タイリクヒメハナカメムシ)		タイリク	施設のみの登録	(タイリクヒメハナカメムシ)		アリガタ	施設のみの登録	(アリガタシマアザミウマ)		ボタニガードES		(ボーベリア・バシアーナ)		ボタニガード水和剤	施設のみの登録	(ボーベリア・バシアーナ)		<p>○ 天敵昆虫製剤、天敵微生物製剤の使用上の留意事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 天敵の放飼と薬剤散布(殺菌剤を含む)とを併用する場合は、農業安全使用に関する参考資料の章の「天敵等への化学農薬の影響の目安」を参照し、天敵に影響の少ない農薬を選択する。 ミカンキイロアザミウマの生息密度が高まってからの放飼は十分な効果を得られない場合があるので、発生初期からの放飼が重要である。
	薬剤名(天敵名)	備考																																																		
スワルスキー																																																				
(スワルスキーカブリダニ)																																																				
スワルスキープラス																																																				
(スワルスキーカブリダニ)																																																				
ククメリス	施設のみの登録																																																			
(ククメリスカブリダニ)																																																				
メリトップ	施設のみの登録																																																			
(ククメリスカブリダニ)																																																				
リモニカ	施設のみの登録																																																			
(リモニカスカブリダニ)																																																				
オリスターA	施設のみの登録																																																			
(タイリクヒメハナカメムシ)																																																				
トスパック	施設のみの登録																																																			
(タイリクヒメハナカメムシ)																																																				
リクトップ	施設のみの登録																																																			
(タイリクヒメハナカメムシ)																																																				
タイリク	施設のみの登録																																																			
(タイリクヒメハナカメムシ)																																																				
アリガタ	施設のみの登録																																																			
(アリガタシマアザミウマ)																																																				
ボタニガードES																																																				
(ボーベリア・バシアーナ)																																																				
ボタニガード水和剤	施設のみの登録																																																			
(ボーベリア・バシアーナ)																																																				
<p>2 発生が予想される場合には、下記薬剤のいずれかを散布する。</p> <p>【トマト】</p> <table border="1" data-bbox="320 1294 1082 2069"> <thead> <tr> <th>薬剤名</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>ダントツ粒剤</td><td>アザミウマ類での登録</td></tr> <tr><td>ブリロツ粒剤オメガ</td><td>アザミウマ類での登録</td></tr> <tr><td>アーデント水和剤</td><td></td></tr> <tr><td>ベストガード水溶剤</td><td>アザミウマ類での登録</td></tr> <tr><td>モスピラン顆粒水溶剤</td><td>アザミウマ類での登録</td></tr> <tr><td>ベリマークSC</td><td>かん注。アザミウマ類での登録。</td></tr> <tr><td>アグリメック</td><td>アザミウマ類での登録</td></tr> <tr><td>アニキ乳剤</td><td></td></tr> <tr><td>スピノエース顆粒水和剤</td><td>アザミウマ類での登録</td></tr> <tr><td>ディアナSC</td><td>アザミウマ類での登録</td></tr> <tr><td>カウンター乳剤</td><td>アザミウマ類での登録</td></tr> <tr><td>カスケード乳剤</td><td></td></tr> <tr><td>マッチ乳剤</td><td>アザミウマ類での登録</td></tr> <tr><td>ウララDF</td><td></td></tr> <tr><td>コテツフロアブル</td><td></td></tr> <tr><td>ファインセーブフロアブル</td><td>アザミウマ類での登録</td></tr> <tr><td>モスピランジェット</td><td>自然くん煙剤 定植直後又は幼苗・軟弱徒長苗などには、薬害を生ずるおそれがあるので使用しない</td></tr> </tbody> </table>	薬剤名	備考	ダントツ粒剤	アザミウマ類での登録	ブリロツ粒剤オメガ	アザミウマ類での登録	アーデント水和剤		ベストガード水溶剤	アザミウマ類での登録	モスピラン顆粒水溶剤	アザミウマ類での登録	ベリマークSC	かん注。アザミウマ類での登録。	アグリメック	アザミウマ類での登録	アニキ乳剤		スピノエース顆粒水和剤	アザミウマ類での登録	ディアナSC	アザミウマ類での登録	カウンター乳剤	アザミウマ類での登録	カスケード乳剤		マッチ乳剤	アザミウマ類での登録	ウララDF		コテツフロアブル		ファインセーブフロアブル	アザミウマ類での登録	モスピランジェット	自然くん煙剤 定植直後又は幼苗・軟弱徒長苗などには、薬害を生ずるおそれがあるので使用しない	<p>○ くん煙剤の使用については、共通防除の章の温室・ビニールハウスでのくん煙剤・常温煙霧剤の使用法の項を参照する。</p>															
薬剤名	備考																																																			
ダントツ粒剤	アザミウマ類での登録																																																			
ブリロツ粒剤オメガ	アザミウマ類での登録																																																			
アーデント水和剤																																																				
ベストガード水溶剤	アザミウマ類での登録																																																			
モスピラン顆粒水溶剤	アザミウマ類での登録																																																			
ベリマークSC	かん注。アザミウマ類での登録。																																																			
アグリメック	アザミウマ類での登録																																																			
アニキ乳剤																																																				
スピノエース顆粒水和剤	アザミウマ類での登録																																																			
ディアナSC	アザミウマ類での登録																																																			
カウンター乳剤	アザミウマ類での登録																																																			
カスケード乳剤																																																				
マッチ乳剤	アザミウマ類での登録																																																			
ウララDF																																																				
コテツフロアブル																																																				
ファインセーブフロアブル	アザミウマ類での登録																																																			
モスピランジェット	自然くん煙剤 定植直後又は幼苗・軟弱徒長苗などには、薬害を生ずるおそれがあるので使用しない																																																			

病害虫	防除法	参考事項																																		
ミカンキ イロアザ ミウマ	<p>【ミニトマト】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="320 241 692 275">薬剤名</th> <th data-bbox="692 241 1082 275">備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="320 286 692 320">ダントツ粒剤</td> <td data-bbox="692 286 1082 320">アザミウマ類での登録</td> </tr> <tr> <td data-bbox="320 331 692 365">ブリロツ粒剤オメガ</td> <td data-bbox="692 331 1082 365">アザミウマ類での登録</td> </tr> <tr> <td data-bbox="320 376 692 409">アーデント水和剤</td> <td data-bbox="692 376 1082 409"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="320 421 692 454">ベストガード水溶剤</td> <td data-bbox="692 421 1082 454">アザミウマ類での登録</td> </tr> <tr> <td data-bbox="320 465 692 499">モスピラン顆粒水溶剤</td> <td data-bbox="692 465 1082 499">アザミウマ類での登録</td> </tr> <tr> <td data-bbox="320 510 692 544">ベリマークSC</td> <td data-bbox="692 510 1082 544">かん注。アザミウマ類での登録。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="320 555 692 589">アニキ乳剤</td> <td data-bbox="692 555 1082 589"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="320 600 692 633">スピノエース顆粒水和剤</td> <td data-bbox="692 600 1082 633">アザミウマ類での登録</td> </tr> <tr> <td data-bbox="320 645 692 678">ディアナSC</td> <td data-bbox="692 645 1082 678">アザミウマ類での登録</td> </tr> <tr> <td data-bbox="320 689 692 723">カウンター乳剤</td> <td data-bbox="692 689 1082 723">アザミウマ類での登録</td> </tr> <tr> <td data-bbox="320 734 692 768">カスケード乳剤</td> <td data-bbox="692 734 1082 768"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="320 779 692 813">マッチ乳剤</td> <td data-bbox="692 779 1082 813">アザミウマ類での登録</td> </tr> <tr> <td data-bbox="320 824 692 857">ウララDF</td> <td data-bbox="692 824 1082 857"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="320 869 692 902">コテツフロアブル</td> <td data-bbox="692 869 1082 902"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="320 913 692 947">ファインセーブフロアブル</td> <td data-bbox="692 913 1082 947">アザミウマ類での登録</td> </tr> <tr> <td data-bbox="320 958 692 992">モスピランジェット</td> <td data-bbox="692 958 1082 992">自然くん煙剤 定植直後又は幼苗・軟弱徒長苗などには、薬害を生ずるおそれがあるので使用しない</td> </tr> </tbody> </table>	薬剤名	備考	ダントツ粒剤	アザミウマ類での登録	ブリロツ粒剤オメガ	アザミウマ類での登録	アーデント水和剤		ベストガード水溶剤	アザミウマ類での登録	モスピラン顆粒水溶剤	アザミウマ類での登録	ベリマークSC	かん注。アザミウマ類での登録。	アニキ乳剤		スピノエース顆粒水和剤	アザミウマ類での登録	ディアナSC	アザミウマ類での登録	カウンター乳剤	アザミウマ類での登録	カスケード乳剤		マッチ乳剤	アザミウマ類での登録	ウララDF		コテツフロアブル		ファインセーブフロアブル	アザミウマ類での登録	モスピランジェット	自然くん煙剤 定植直後又は幼苗・軟弱徒長苗などには、薬害を生ずるおそれがあるので使用しない	
薬剤名	備考																																			
ダントツ粒剤	アザミウマ類での登録																																			
ブリロツ粒剤オメガ	アザミウマ類での登録																																			
アーデント水和剤																																				
ベストガード水溶剤	アザミウマ類での登録																																			
モスピラン顆粒水溶剤	アザミウマ類での登録																																			
ベリマークSC	かん注。アザミウマ類での登録。																																			
アニキ乳剤																																				
スピノエース顆粒水和剤	アザミウマ類での登録																																			
ディアナSC	アザミウマ類での登録																																			
カウンター乳剤	アザミウマ類での登録																																			
カスケード乳剤																																				
マッチ乳剤	アザミウマ類での登録																																			
ウララDF																																				
コテツフロアブル																																				
ファインセーブフロアブル	アザミウマ類での登録																																			
モスピランジェット	自然くん煙剤 定植直後又は幼苗・軟弱徒長苗などには、薬害を生ずるおそれがあるので使用しない																																			
トマトサビ ダニ	<p>(耕種的・物理的防除)</p> <p>1 早期発見に努め、被害葉は摘葉し、土中に埋める等処分する。</p> <p>(薬剤防除) 農薬登録情報【トマト】・【ミニトマト】</p> <p>1 発生初期から、下記薬剤のいずれかを散布する。</p> <p>【トマト】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="320 1189 692 1223">薬剤名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td data-bbox="320 1234 692 1267">アフファーム乳剤</td></tr> <tr><td data-bbox="320 1279 692 1312">イオウフロアブル</td></tr> <tr><td data-bbox="320 1323 692 1357">カスケード乳剤</td></tr> <tr><td data-bbox="320 1368 692 1402">コテツフロアブル</td></tr> <tr><td data-bbox="320 1413 692 1447">コロマイト乳剤</td></tr> <tr><td data-bbox="320 1458 692 1491">サンクリスタル乳剤</td></tr> <tr><td data-bbox="320 1503 692 1536">トランスフォームフロアブル</td></tr> <tr><td data-bbox="320 1547 692 1581">ファインセーブフロアブル</td></tr> <tr><td data-bbox="320 1592 692 1626">マイトコーネフロアブル</td></tr> <tr><td data-bbox="320 1637 692 1671">マッチ乳剤</td></tr> </tbody> </table> <p>【ミニトマト】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="320 1648 692 1682">薬剤名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td data-bbox="320 1693 692 1727">アフファーム乳剤</td></tr> <tr><td data-bbox="320 1738 692 1771">イオウフロアブル</td></tr> <tr><td data-bbox="320 1783 692 1816">カスケード乳剤</td></tr> <tr><td data-bbox="320 1827 692 1861">コテツフロアブル</td></tr> <tr><td data-bbox="320 1872 692 1906">コロマイト乳剤</td></tr> <tr><td data-bbox="320 1917 692 1951">サンクリスタル乳剤</td></tr> <tr><td data-bbox="320 1962 692 1995">トランスフォームフロアブル</td></tr> <tr><td data-bbox="320 2007 692 2040">ファインセーブフロアブル</td></tr> <tr><td data-bbox="320 2051 692 2085">マイトコーネフロアブル</td></tr> <tr><td data-bbox="320 2096 692 2130">マッチ乳剤</td></tr> </tbody> </table>	薬剤名	アフファーム乳剤	イオウフロアブル	カスケード乳剤	コテツフロアブル	コロマイト乳剤	サンクリスタル乳剤	トランスフォームフロアブル	ファインセーブフロアブル	マイトコーネフロアブル	マッチ乳剤	薬剤名	アフファーム乳剤	イオウフロアブル	カスケード乳剤	コテツフロアブル	コロマイト乳剤	サンクリスタル乳剤	トランスフォームフロアブル	ファインセーブフロアブル	マイトコーネフロアブル	マッチ乳剤	<p>○ 高温、乾燥条件で発生が多い。</p> <p>○ 苗からの持ち込みに注意する。</p>												
薬剤名																																				
アフファーム乳剤																																				
イオウフロアブル																																				
カスケード乳剤																																				
コテツフロアブル																																				
コロマイト乳剤																																				
サンクリスタル乳剤																																				
トランスフォームフロアブル																																				
ファインセーブフロアブル																																				
マイトコーネフロアブル																																				
マッチ乳剤																																				
薬剤名																																				
アフファーム乳剤																																				
イオウフロアブル																																				
カスケード乳剤																																				
コテツフロアブル																																				
コロマイト乳剤																																				
サンクリスタル乳剤																																				
トランスフォームフロアブル																																				
ファインセーブフロアブル																																				
マイトコーネフロアブル																																				
マッチ乳剤																																				

病害虫	防除法	参考事項																				
<p>ネコブセンチュウ類</p>	<p>・ 共通防除の章の資材・苗床・本畑の消毒の項を参照する。</p> <p>(耕種的・物理的防除)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 抵抗性品種を利用する。 2 土壌還元消毒を行う (共通防除の章の資材・苗床・本畑の消毒の項を参照)。 <p>(薬剤防除) 農薬登録情報【トマト】・【ミニトマト】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 生物農薬 <table border="1" data-bbox="311 436 694 548"> <tr> <th colspan="2">薬剤名(天敵名)</th> </tr> <tr> <td colspan="2">パストリア水和剤 (パストーリア ペネトランス)</td> </tr> </table> 2 下記薬剤を施用する。 <table border="1" data-bbox="311 616 1069 1209"> <thead> <tr> <th>薬剤名</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クロルピクリンくん蒸剤</td> <td>登録内容は農薬登録情報を確認すること。</td> </tr> <tr> <td>DC油剤/D-D/テロン</td> <td></td> </tr> <tr> <td>バイデートL粒剤</td> <td>○処理直後に作付けできる。 ○石灰などアルカリ性肥料の同時施用は避けること。 ○植物に吸収されて効果を現すので、土壌水分を高く保つ。 ○毒性が強いので、取り扱いに十分注意する。</td> </tr> <tr> <td>ネマキック粒剤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ネマトリンエース粒剤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ガードホープ液剤</td> <td>生育期に土壌処理できる。根こぶが付いている根を回復させる効果はない。使用適期は被害の初期(一般的には定植2~3ヶ月後)である。</td> </tr> <tr> <td>石灰窒素資材</td> <td>登録内容は農薬登録情報を確認すること。</td> </tr> </tbody> </table> 	薬剤名(天敵名)		パストリア水和剤 (パストーリア ペネトランス)		薬剤名	備考	クロルピクリンくん蒸剤	登録内容は農薬登録情報を確認すること。	DC油剤/D-D/テロン		バイデートL粒剤	○処理直後に作付けできる。 ○石灰などアルカリ性肥料の同時施用は避けること。 ○植物に吸収されて効果を現すので、土壌水分を高く保つ。 ○毒性が強いので、取り扱いに十分注意する。	ネマキック粒剤		ネマトリンエース粒剤		ガードホープ液剤	生育期に土壌処理できる。根こぶが付いている根を回復させる効果はない。使用適期は被害の初期(一般的には定植2~3ヶ月後)である。	石灰窒素資材	登録内容は農薬登録情報を確認すること。	<p>○ 生物農薬使用上の留意事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 パストーリア ペネトランスがほ場に定着し、効果を発揮するまで、2~3年かかる。この間、D-D剤や粒剤を用い体系的な防除に努める。 2 くん蒸剤には、キルパー、テロン、D-D剤を使用できるが、クロルピクリンは土壌中のパストーリア ペネトランスに影響を与えるため使用できない。 3 防除効果は、サツマイモネコブセンチュウに限定される。
薬剤名(天敵名)																						
パストリア水和剤 (パストーリア ペネトランス)																						
薬剤名	備考																					
クロルピクリンくん蒸剤	登録内容は農薬登録情報を確認すること。																					
DC油剤/D-D/テロン																						
バイデートL粒剤	○処理直後に作付けできる。 ○石灰などアルカリ性肥料の同時施用は避けること。 ○植物に吸収されて効果を現すので、土壌水分を高く保つ。 ○毒性が強いので、取り扱いに十分注意する。																					
ネマキック粒剤																						
ネマトリンエース粒剤																						
ガードホープ液剤	生育期に土壌処理できる。根こぶが付いている根を回復させる効果はない。使用適期は被害の初期(一般的には定植2~3ヶ月後)である。																					
石灰窒素資材	登録内容は農薬登録情報を確認すること。																					

ア トマトの品種と病害抵抗性の関係

品 種	育 成 元	ToMV 抵抗 性 Tm-2 又は Tm-2 ^a	萎凋病			根 萎凋病	腐 褐 色 根腐病	青 枯病	かいよ う病	葉かび 病 Cf9	黄化葉巻病	
			レース 1	レース 2	レース 3						IL	MIL
トマト	桃太郎グランデ	タキイ種苗	○	○		○		△	○			
	桃太郎ネクスト	タキイ種苗	○	○	○				○			
	桃太郎ピース	タキイ種苗	○	○	○	○			○	○	○	
	桃太郎ホープ	タキイ種苗	○	○	○	○			○	○	○	
	CF ハウス桃太郎	タキイ種苗	○	○					○			
	CF 桃太郎はるか	タキイ種苗	○	○		○			○			
	CF 桃太郎ファイト	タキイ種苗	○	○	○	○		△	○			
	CF 桃太郎ヨーク	タキイ種苗	○	○	○	○			○			
	かれん	サカタのタネ	○	○	○						○	○
	りんか409	サカタのタネ	○	○	○					○		
	麗月	サカタのタネ	○	○	○					○		
	麗妃	サカタのタネ	○	○	○					○	○	○
	麗容	サカタのタネ	○	○	○					○ ^{注2)}		
	ひなた	ヴィルモランみかど	○	○	○			△	○			
	ちばさんさん	千葉農総研	○	○								
ミニ トマト	TY 千果	タキイ種苗	○	○		○			○	○	○	
	千果99	タキイ種苗	○	○					○	○		
	TY 花鳥風月	ナント種苗	○	○	○				○ ^{注3)}	○	○	
	ラブリー藍	ヴィルモランみかど	○	○	○	○			○			
	アイコ	サカタのタネ	○	○	○				○			
	キャロルクイーン	サカタのタネ	○	○					○			
	キャロル10	サカタのタネ	○	○					○			
	キャロルスター	サカタのタネ	○	○		○			○			
	オレンジキャロル	サカタのタネ	○			△						
サンチェリーピュア	トキタ種苗	○	○					○				
台木	キングバリア	タキイ種苗	○	○	○	○		○	○			
	グリーンフォース	タキイ種苗	○	○	○	○	○	○	○			
	グリーンセーブ	タキイ種苗	○	○	○	○	○	○	○			
	グリーンガード	タキイ種苗	○	○	○	○	○	○	○			
	Bバリア ^{注1)}	タキイ種苗	○	○	○	○		○	○			
	アシスト ^{注1)}	サカタのタネ	○	○	○	○	○	○	○			
	グランシールド	サカタのタネ	○	○	○	○		○	○			
	フレンドシップ	サカタのタネ	○	○	○	○	○	○	○			
	バックアタック	サカタのタネ	○	○	○	○	○	○	○			
	マグネット	サカタのタネ	○	○	○	○	○	○	○			

注1) トマト葉かび病レース 4.11、レース 4.9.11 に抵抗性を持つ。

注2) メーカーカタログ標記で葉かび病に耐病性を持つ。

注3) メーカーカタログ標記でかいよう病に耐病性を持つ。